



アカシア俳句会



アカシア俳句会 「句会」運営要領

1. 「俳句会」開催時期

一年間を二十四等分した「二十四節気」の立春（2月4日頃）、立夏（5月6日頃）、立秋（8月8日頃）および立冬（11月8日頃）は、季節の始まりを表す日であり、暦の上では春夏秋冬の基準となっています。

これに準じて、「俳句会」開催の時期および関連工程は以下を目安として運営します。

俳句会の名称	季題の区分	時 期		
		「投句」締切	「選句」締切	「句報」発行
春季俳句会	春（立春：2月4日頃）	2～4月10日	4月25日	4月末
夏季俳句会	夏（立夏：5月6日頃）	5～7月10日	7月25日	7月末
秋季俳句会	秋（立秋：8月8日頃）	8～10月10日	10月25日	10月末
冬季俳句会	冬（立冬：11月8日頃）・新年	11～1月10日	1月25日	1月末

注：「吟行」ほかの開催は、世話人会で諸般の事情を勘案の上協議してご案内します。

2. 「俳句会」開催要領

1) 「投句」案内

「投句」該当季節初めにご案内します。「投句」：「季語」を含め1～5句

2) 「選句」案内

「投句」無作為配列作品集を添えてご案内します。「選句」：5句、内「特選」1句&句評

3) 「句報」（「選句」結果、「特選句」&句評、「気付きのひとこと」、「編集後記」など）発行

Word 横長版・縦書き様式にて会員各位宛てお送りし、併せてホームページに掲載します。

3. 指導について

当会の前身「金剛俳句会」主宰・中野陽典さんから、当会設立に関わりの深い土生重次さんの著作（*）をご紹介いただきました。

*：小川誠二郎編集 2002『抄録・重次俳句論—土生重次かく語りき—』（絶版）扉俳句会運営委員会発行

発行元「扉俳句会」編集部・野地邦雄様から以下激励のお言葉をいただきました。

「貴俳句会は扉俳句会と縁の深い俳句会と感じました。

『重次俳句論』は重次師の俳句に対する主張、思いの詰まった扉俳句会のバイブルであり、目次に限らず、本文を含めて会員の皆様に「土生俳句」を広めていただければ、当句会としても有り難いですし、重次師も黄泉にて喜ばれることでしょう。」

上記経緯を踏まえ、『抄録・重次俳句論』を当会会員の作句の規範と位置付けます。

4. その他事項について

当会の運営に関するその他事項については、その都度、必要に応じて「世話人会」〔戸堂博之（代表）、都 福仁（相談）、網 佑子（会計）、加龍恵子（連絡）、西村敏治（監事）、前田秀一（編集人）〕で協議し決定事項を会員各位にご報告します。

編集人 前田秀一